

# サンコーポ浦安自治会 活動状況のご報告

2023年12月13日

サンコーポ浦安自治会

浦安市富岡3-3

担当: 仮屋崎

---

|  |
|--|
|  |
|--|

1. 当自治会の歴史(昭和53年～)
2. 年間の主な活動
3. 直近の活動トピックス
4. 今後の活動予定
5. 管理組合との取組
6. 次の30年に向けて



1) 昭和53年(1978年) 12月3日発足（当時の名称は富岡コーポ自治会）

## 第1次

昭和53年～平成3年 会長6代（最長任期4年）

## 第2次

平成4年～平成16年 会長1代（任期13年）

## 第3次

平成17年～平成22年 会長3代（最長任期3年）

## 第4次

平成23年～令和2年 会長1代（任期10年、累計任期13年）

## 第5次

令和3年～現在に至る 会長1代

1) 世帯数 : 実在1,033世帯 (長期不在、空き家＝所有権あり、は別途68世帯)

## 2) 特徴

①主年齢層: 70代～80代・・・初期購入者の当時年齢が30代～40代

②2代目世帯の入居: 初期購入者のご子息の入居例多数

③近隣の方々の協力多し: 中庭で遊んでいるお子さんを通じて。

富小お父さんの会のネットワークのおかげ。

- 1) 防災訓練: 年1回 不定期 (自主防災組織として)
- 2) 総会: 出席者少ない
- 3) 共同清掃: 年4回
- 4) ラジオ体操: 7月末、8月末 (各7日間ほど)
- 5) 夏まつり: 2日間開催 (盆踊り、屋台、ダンスや吹奏楽・バンド、よさこいなど)
- 6) 子どもイベント: ハロウィン、サバイバルキャンプ、餅つき
- 7) 文化展: 生花・造花、手芸、書道、彫刻など

防災倉庫へのお絵描き

初年度コロナ禍での子どもストレス発散

おしゃべり広場

シニアのサロン、おしゃべり広場（各、月1回開催）

子ども防災訓練

汚水濾過実験、火なし調理、公衆電話の使い方

ゴミ出しお助け隊

高齢者、足の不自由な方へのお手伝い

子ども企画イベント

企画～準備～実行～評価・反省まで⇒全て子ども主催

- ・逃走中
- ・夏まつりの屋台
- ・ハロウィン

### 子どもたちの活躍の場

やりたいことを聞き出し、大人が後押しする  
コロナ禍で、話をするといろいろなネタが出てきた。  
いざ先頭に立たせると、次は自分がやってみたいと  
意気込む年下の子たちが出てくる。  
ハロウィンや逃走中、夏まつりのパフォーマンスダンス、  
屋台のゲーム、お菓子づくり等々。

### 高齢者の食事会

芋煮会や大皿料理でコミュニケーションを図り、心身と  
ともに健康を保つ。

### バスツアー企画

お花摘みだけでなく、活動の範囲や回数を増やしたい。



### 防犯パトロール

週1回開催。 外周、中庭、外廊下、外階段の点検。

### 防災器材運転確認

3カ月に1度、発電機や放水など試運転。

### トラブルの共有

管理センターが情報の集積地になる為、内容によって、自治会が対応する。

### 設備の改善提案

住民希望や夏まつり対策に伴うもの。

### 情報交換会

お助け隊発足はこの情報交換会からスタート。  
有志、民生委員も参加。  
HPでのPRも近く始動。

### 1) 入居者の完全入り代わり⇒2代目が一定数存在

⇒新規入居者が大多数を占めていく

⇒歴代の文化を継続しつつも、新たな文化の構築が必要

⇒子どもたちの企画クセを構築し、次世代文化に  
繋げられないか？

(40代～60代が繋ぎ役に徹する)

2) 自治会役員のなり手不足⇒管理者が減少の一途を辿っていく

一方で実務者の数は維持出来ている  
(70～80代前半、30代後半～60代、10代—この3層)

⇒イベント事の当日には手伝う方が集まってくれる

⇒管理は最小限にして、少人数で運営出来る体制を作る

全員参加型に移行させてゆく

⇒イベント終了時毎に次回の企画固めをする

3) 住民そのものの減少⇒ふらっと中庭に出て来れる雰囲気づくり  
(住民も近隣の方も)

\* 中庭は近隣の方の散歩道になっている

⇒表に出ていると、知らない方から声を掛けられる

何気ない普段の活動を見られている

⇒管理組合と伴走して良き役割分担を継続する